

自動運転シニアカーさいたま新都心実証実験報告

実験の概要

後付けのセットボックスで自動運転走行が可能となったシニアカーの試乗会の実施

【日時】2021年9月13日～17日

【場所】さいたま新都心 コクーンシティ

【目的】自動運転シニアカーの走行実験および非接触型UIの利用性の調査

【被験者】一般の方を含めた26名

自動運転シニアカー概要

シニアカーに後付けのセットボックスを装着することで自動運転走行が可能となる

シニアカーについて

- 最高速度：時速6km
- 法律での扱いが歩行者
- 免許不要
- 施設内での走行が可能



従来の自動運転車両が及ばない
歩行領域での走行が可能

自動運転セットボックス

- 既存のシニアカーに誰でも装着可能
- 後付けのため比較的安価



より多くの人に自動運転を
提供することが可能



実証実験結果

- ✓ 被験者はジェスチャー認識を用いた非接触型UIを用いて2コースから選択
- ✓ 車両走行後に被験者に対してアンケートを実施

車両制御・UIの利用性・希望価格のアンケート結果

- UIの利用性は高い
- 自動運転に期待している被験者が多い
- 危険を感じた被験者は少ない
- 購入価格は10万円が多く、30万円以上の回答も存在



ルート選択画面

車両制御・UIの利用性・希望価格のアンケート結果

- 動画を鑑賞したい
 - マップに店舗情報が欲しい
 - 蛇行の挙動に恐怖を感じる
- ➡ 今後、自動走行中に使用可能なタブレットなどを設置
楽しめる仕組みを用意



走行中のディスプレイ

技術応用分野・企業との連携要望

小型自動運転モビリティの開発、もしくは導入に興味のある企業